

OP2-3R.5R

標準パネル



OP2-3WR.5WR

切欠きパネル



1 パーティクルボード+スチールのカシメ構造により高強度を実現。さらに陥没・割れの発生も無く、耐久性に優れています。

2 パーティクルボードの採用により充填タイプでありながら中空タイプ並の軽量パネル。

3 全面スチールで覆われて木部の露出はありません。

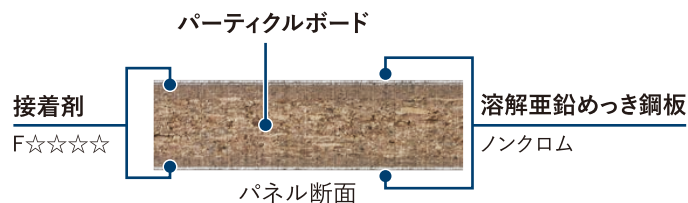
4 新パネルロックシステムによりガタツキが無く、優れた歩行感が得られます。

5 パネルの軽薄化により、より広い配線スペース確保の実現

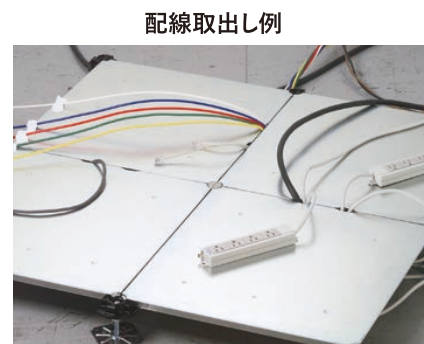
6 全てのパネルに配線取り出し機能を備えています。

環境配慮設計 ゼロエミッション

- ①コア材のパーティクルボードに使用している木屑は、廃材を使用しています。(エコマーク認定品・認定番号 第09123037号)
- ②廃材処理はクラッシュ分別を行い、鋼板は再資源化、コア材はサーマルリサイクルできます。



標準パネルでも配線取出可能



- ①標準パネル辺に25mm×7.5mmの配線取出し口を2ヶ備えています。
- ②パネル2枚を向き合わせること、25mm×15mmの配線取出し口を形成することが可能です。

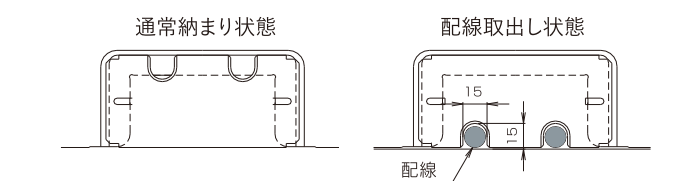
「安全」・「安心」なOAフロアシステム

切欠きパネルの切欠蓋にも細かな配慮。配線への危害防止も万全です。



- ①切欠蓋はオールスチール製のため、パネル同様に不燃であり、衝撃負荷によるワレ、カケはありません。
- ②切欠蓋はパネルは吻合される設計であるため、切欠蓋のズレ、音鳴りの発生はありません。また、表面仕上材を捲った際に表面材と一緒に切欠蓋まで捲れあがることもありません。

【特許第4292139号】【特許第4292140号】

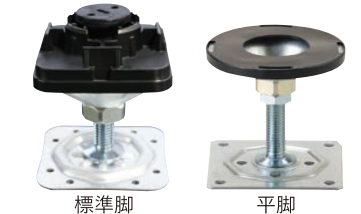


※ 切欠蓋の通常収まり状態では、ハイヒールが落込む貫通穴はありません。
※ 配線取出し時には、切欠蓋を180°回転させることで配線を簡単に取出すことができます。

FX支持脚



パネルの4隅をガッチリ固定できるFX脚(標準脚)は簡単。ウィスカ対策対応品も取り揃えています。



FX支持脚調整範囲

床高mm タイルカーペット仕上げ天端	FX1型	
	OAフロア天端mm 標準脚	平脚
50	44～ 57	46～ 61
60	46～ 58	46～ 62
70	54～ 78	58～ 66
80	63～ 88	65～ 81
90	73～ 98	71～ 91
100	83～108	81～101
110	93～118	91～111
120	103～128	101～121
130	113～138	111～131
140	123～148	121～141
150	133～158	131～151
160	143～168	141～161
170	153～178	151～171
180	163～188	161～181
190	173～198	171～191
200	183～208	181～201

床高mm タイルカーペット仕上げ天端	FX2型	
	標準脚	平脚
50	47～ 59	44～ 58
60		
70	53～ 69	54～ 68
80	63～ 79	62～ 87
90		64～ 97
100	73～111	74～107
110	83～121	84～117
120	93～131	94～127
130	103～141	104～137
140	113～151	114～147
150	123～161	124～157
160	133～171	134～167
170	143～181	144～177
180	153～191	154～187
190	163～201	164～197
200	173～211	174～207

品名	材質	寸法mm	質量kg/枚	強度(加圧板50φ)	対応支持脚		(一社)公共建築協会評価品
				中央集中荷重・中央最大荷重	FX1型	FX2型	
◎ OP2-3R	溶融亜鉛めっき鋼板 パーティクルボード	500×500×t20	5.0	2.0mm以下/3000N・ 6000N以上		○	○(H50～300)
◎ OP2-3WR		500×500×t20	4.9	2.0mm以下/3000N・ 6000N以上		○	○(H50～300)
◎ OP2-5		500×500×t24	6.9	2.0mm以下/5000N・15000N以上	○		○(H50～300)
◎ OP2-5W		500×500×t24	7.0	2.0mm以下/5000N・15000N以上	○		—
OP2-5R		500×500×t20	5.9	2.0mm以下/5000N・10000N以上		○	評価申請予定
OP2-3		500×500×t24	5.8	1.5mm以下/3000N・ 9000N以上	○		○(H50～300)
OP2-5WR		500×500×t20	6.1	2.0mm以下/5000N・10000N以上		○	○(H50～300)
OP2-3W		500×500×t24	5.9	1.5mm以下/3000N・ 9000N以上	○		○(H50～300)

◎=弊社推奨品

耐震性能

OP2システムは、(一社)公共建築協会が規定する評価基準による振動試験の結果、所定加速度1.0Gに対して異常なく、その安全性が証明されました。

試験概要	
試験方法	JIS A1450:2009「フリーアクセスフロア試験方法」6.8振動試験による
所定のおもりの質量	OP2-3・3W:200kg OP2-5・5WP:350kg
所定加速度	1.0G(1000cm/S ²)
支持脚・床高さ	FX脚・H=200(タイルカーペット含む) FX-BP脚・H=300(タイルカーペット含む)
判定基準	パネルの脱落及び使用上支障をきたす、損傷、せり上がり、隙間及び水平移動がないこと
試験結果	異常なし



(一社)公共建築協会評価書
評価第021-02501703号
OP2



建材試験

JAFA(フリーアクセスフロア工業会)規格 2009.10

試験項目	試験方法	評価基準
寸法測定*	パネルの長さ、高さの測定(0.5mm単位での測定)	メーカーの仕様による
静荷重試験	最弱部における、所定荷重*2時の変形量と残留変形量を測定	変形量:5.0mm以下／残留変形量:3.0mm
衝撃試験	最弱部における、質量30kgの砂袋を250mmの高さより自由落下させた後の残留変形量を測定	残留変形量:3.0mm以下／目視による損傷ないこと
ローリングロード試験	最弱部における、所定荷重*2を加えた車輪を5,000往復させた後の残留変形量を測定	残留変形量:3.0mm以下
燃焼試験	試験体中央部の下端で、0.5cm ² のエタノールを燃焼させた後の残炎時間を測定	グレードI:残炎時間0秒／グレードII:残炎時間0超60秒以下
帯電性試験	試験体に乗せたJIS A 1455の規定の測定装置による判定値U値を測定	一般事務室など:U値0.6以上／電算機室など:U値1.2以上
漏えい抵抗試験	接地された銅板上に設置した試験体の中央と接地の抵抗値を絶縁抵抗計で測定	漏えい抵抗:1.0×10 ⁶ Ω以上
振動試験	1,000mm×2,500mm以上の面積を設置した試験体に所定のおもり*2を載せ、所定の最大加速度*2で、2Hz、3波の加速波形で加振し、加振後の状態を確認	パネルの脱落がないこと

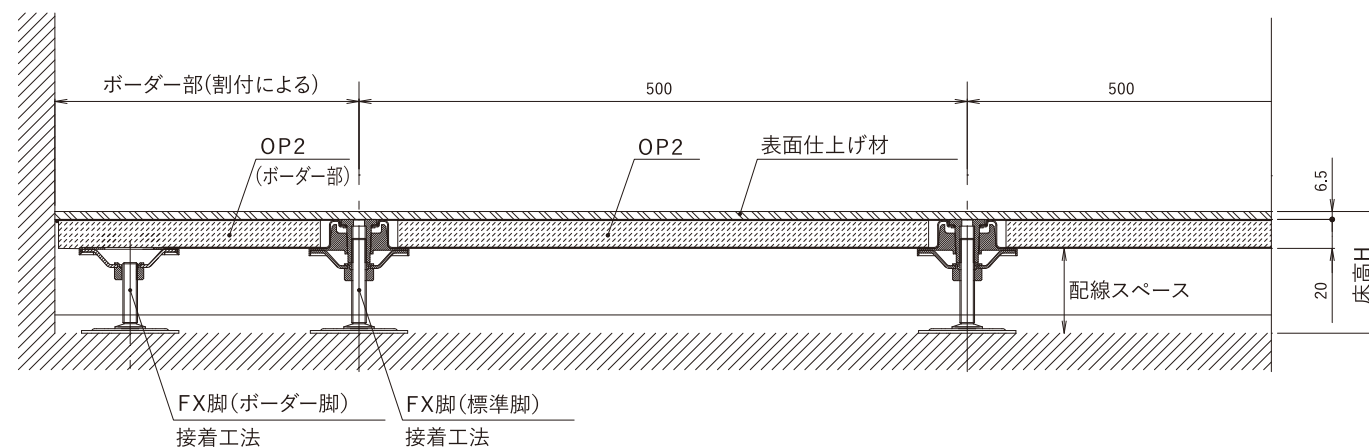
※ 制度が要求されるフロアについては別途規定。 ※2 所定荷重、所定のおもりや所定の最大加速度については受渡し当事者間の協定により決定。
尚、詳細につきましては工業会発行の「フリーアクセスフロア試験方法(JIS A1450:2009)に基づくフリーアクセスフロアの性能評価」をご参照ください。

OP2システム

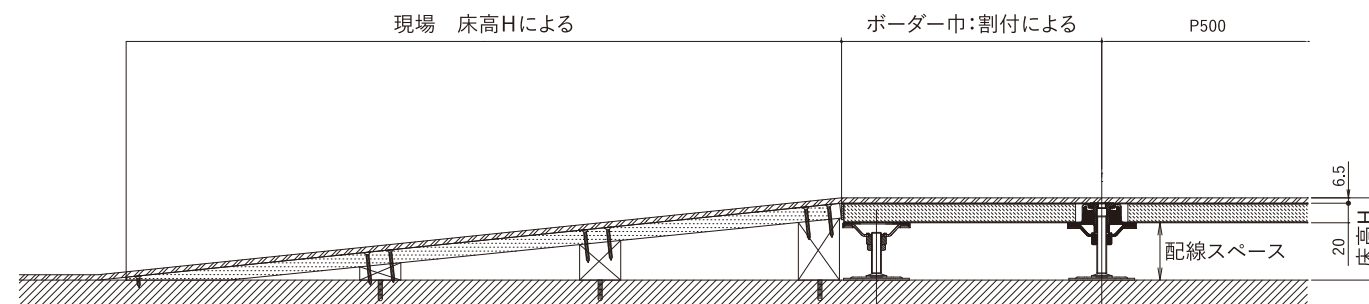
配線器具対応



標準施工例(OP2-FX)



スロープ部分施工例



製造元
オーエム機器株式会社

本社 〒719-1121 岡山県総社市赤浜500
TEL:0866-92-9082 FAX:0866-94-1110
東京営業所 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町3番17号 近仁ビル4F
TEL:03-5642-7681 FAX:03-5642-7688
英田工場 〒701-2602 岡山県美作市真神1063
TEL:0868-74-3711 FAX:0868-74-3713
茨城工場 〒311-4325 茨城県東茨城郡城里町北方2178
TEL:029-289-3931 FAX:029-289-3932
ホームページ <http://www.omrex.co.jp>



JIS Q14001
JQA-EM1596



JIS Q 9001
JQA-2599



販売店

株式会社スペースラボ

〒272-0021
千葉県市川市八幡2-5-20
イーストビル 芝田705
TEL:047-336-5600 FAX:047-301-1469

- 印刷物と実物とでは多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- このカタログ商品に関するお問い合わせは、販売店もしくは製造元におたずねください。

OA FLOOR OP2 SYSTEM

OAフロア
OP2システム
OP2-3R.3WR
OP2-3.5
OP2-3.5W

コンクリートパネルの弱点をカバーした、
ウッドコア密封スチールパネル。

